

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報の公開について

このたび、当センターでは、下記研究に協力し、研究対象者のデータを提供します。

この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づいて、研究対象者となられる方から同意をいただくことに代えて、情報を公開することにより実施しています。

この研究に関するお問い合わせ、提供データに関する確認や提供拒否などがありましたら、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

記

研究課題名	「医療観察法における専門的医療の向上と普及に資する研究」における分担班研究「移行通院の実態および通院処遇複雑事例の特徴に関する全国調査」
研究責任者等	研究代表者) 平林 直次 (国立精神・神経医療研究センター) 研究責任者) 大鶴 卓 (国立病院機構琉球病院)
研究概要	この研究は、医療観察法通院処遇を受けた方の中で、より手厚い医療が求められる対象者の方に対し、最適な医療について提案することを目的としています。この研究が進むことで、より手厚い医療が求められる対象者の方に必要な医療、支援につながり、さらには精神医療の質の向上につながる点で意義があります。 <利用するデータ(試料・情報等)> 診療情報(性別、年代、診断分類、対象行為、共通評価項目の評点)
研究対象者	・2018年7月15日～2021年7月15日までの期間に通院処遇を受けた方 ・上記期間中に①通院処遇期間が3年を超えた方、②措置入院となった方、③6カ月以上医療保護入院となった方、④物質使用の問題使用があった方、⑤問題行動等があった方、⑥過去に医療観察法の処遇を受けた方
研究実施期間	2021年10月25日から2023年3月31日まで
研究計画書などの研究関連資料の入手方法、または閲覧方法	本研究の研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧をご希望の場合や個人情報の開示、個人情報の利用目的について通知をご希望の場合もお問合せください。なお、他の研究参加者の個人情報や研究者の知的財産の保護などの理由により、ご対応・ご回答できない場合もございますので、予めご了承ください。
個人情報の保護の方法	通院処遇を受けた皆様の診療情報は、個人が特定されぬよう配慮を尽くして集めます。また、データの提供は大阪精神医療センターの担当者と直接やり取りします。対象者の方に直接お尋ねすることは一切ございません。
個人情報の開示に係る手続き	本研究の問い合わせは下記まで、ご連絡ください。
問合せ先	(研究及び個人情報に関する問合せ先) ◎国立病院機構琉球病院 大鶴 卓、前上里 泰史 Tel:098-968-2133 e-mail: ootsurusharingu.R9@gmail.com ○大阪精神医療センター データ提供担当者 医療福祉相談室 花立 鈴子 Tel:072-847-3261